

科 目 名

機能形態学 Physiology and Anatomy

1年 前期 2単位 必修

横溝 和美 (末病薬学)

概要・目的

からだの構造と機能について理解する。特に神経系、呼吸循環器系、内分泌系を中心に、生体の種々の活動が生理活性物質によって調節されていることを認識できるようにする。また、講義の中で出てくる身近な話題を基に、様々な病気や薬に興味をもつようにする。即ち、本講義を通して疾病の発症機序及び薬物による治療効果と効果発現機序をある程度イメージできるようにする。

授業計画

テーマ (内容：対応コアカリキュラム)

1. 概要 (ヒトの身体の構成・機能・調節機構：C8(1)-1-2、C8(3)-3)
2. 末梢神経系 1 (体性神経、興奮と伝導：C8(1)-2-2、C8(3)-1-1)
3. 末梢神経系 2 (自律神経、神経伝達物質と受容体：C8(1)-2-3、C8(3)-1-2、C9(3)-3-1,4)
4. 中枢神経系 1 (脊髄、脊髄反射、脳幹、小脳、間脳：C8(1)-2-1)
5. 中枢神経系 2 (大脳皮質の構造と機能：C8(1)-2-1)
6. 骨格系と筋肉 (骨の構造と機能、骨格筋、平滑筋、心筋：C8(3)-1-4)
7. 消化器系 (口腔、胃、小腸、大腸、肝臓等：C8(1)-7-1~2、C8(3)-5-1~2、C8(3)-2-2)
8. 循環器系 (心臓、血管、血圧の調節：C8(1)-5-1~2、C8(3)-3-1)
9. 血液とリンパ (血液成分、凝固、線溶、免疫：C8(1)-12-1、C8(1)-5-3、C8(5)-4-1)
10. 呼吸器系 (呼吸器の構成と働き、呼吸中枢、粘液線毛輸送：C8(1)-6-1、C8(3)-3-2)
11. 泌尿器系 (腎臓の構造と機能：C8(1)-8-1、C8(3)-4-1~2)
12. 内分泌系 1 (脳下垂体、甲状腺、副腎等：C8(1)-10-1、C8(3)-2-1、C9(5)-1-1~2)
13. 内分泌系 2 (血糖・体温調節等、生殖器：C8(1)-9-1、C8(3)-2-2、C8(3)-6-1、C9(5)-1-3)
14. 感覚器官 (視覚系、聴覚系、味覚系、触覚系：C8(1)-11-1、C8(1)-4-1)

授業方法

講義の形式で行い、適宜、プリントや視聴覚機材を利用する。

評価方法

主に定期試験の結果に基づき評価する。

教 材

教科書：藤原道弘 監修「パートナー機能形態学—ヒトの成り立ち—」南江堂

参考書：貴邑富久子・根来英雄 著「シンプル生理学」南江堂

エイレン N. マリーブ 著「人体の構造と機能」医学書院